

ゆに通信 第6号

2014年6月3日発行

編集：NPO 法人ゆに 事務局

WEB版



ゆにの会員の皆様

いつもゆにを応援していただき、ありがとうございます。
代表の佐藤謙です。

この3月にスタッフの卒業や退職などがありました。これまでゆにで活躍してくれたスタッフがなくなるのは寂しいですが、彼らが社会人として新しいスタートを切られたことは嬉しいことです。



新年度に入り、新しいスタッフも入ってきました。頑張ってもらいたいと思います。

今、ゆにの障がい学生支援では、大阪から京都の大学に通学している障がい学生さんや、4月から大阪の大学に入学された障がい学生さんと交流をしています。その障がい学生さん達の通学支援にむけての準備を始めています。

ゆには活動の幅をどんどん広げていっています。新しい学生スタッフを増やしつつ、これからも一丸となって活動していきたいと思っています。
これからも応援、どうぞよろしくお願いいたします。

ゆに代表 佐藤謙

■新入社員 紹介

相馬 優太（修学旅行支援担当 平成 26 年 4 月～）



4 月よりゆにの職員となりました相馬優太(ソウマ ユウタ)です。これまでゆにで携わっていたヘルパー業務に加え、修学旅行支援も担当させて頂くことになりました。学生時には「病いを負った人の生活について」という研究テーマで、利用者の生活の質を向上させるような支援のあり方や工夫について調査を行っていました。ゆにの事業を通じて、今度はそれらを実現・継続出来るような役割を担えるようになりたいと考えています。まだまだ未熟な点が多いので、皆様にはご指導の程よろしくお願い致します。

最近のゆに 活動報告



障がい学生支援事業

■重度障害児向け視線操作 PC 用教育コンテンツ制作

2014 年 1 月、京都大学大学院医学研究科 鈴木先生より、重度肢体不自由の子どもたちがパソコンを使ってひらがなを学習する仕組みの制作補助依頼を頂きました。実際に子どもたちに試用してもらいながら開発を進めています。

映像や音声を多用して、色や形の名前を覚える簡単な問題や、塗り絵で遊べるような仕掛けなどを活用して、楽しみながらコミュニケーション能力がはぐくまれる仕組みを構築しています。

プロジェクト紹介ページ

<http://www.kyoto-childcare.net/contents.htm>



制作中の画面の一部

■大学支援の開始

大阪のある大学で、2014 年度に入学の決まった肢体不自由学生の支援制度づくりや学生サポーターの養成に関わらせて頂くことになりました。この大学ではこれまで重度の肢体不自由学生の受け入れ経験がなく、必要なサポートの内容から学生の募集の方

法まですべてが手探り状態でのスタートでした。

これまでのゆにの経験や学生スタッフの経験、また様々な大学と対話する中で得てきた情報が役に立ちました。

3月から4月にかけて学生向けに障がい学生支援の基本的な考え方とポイントメイクの講座を行いました。熱心な学生さん20名ほどが集まってくれました。

4月からは実際の授業支援がスタートしていますが、今後の支援体制については前向きに考えて頂いており、今後も定期試験や期末の振り返りなど、より良い学生生活の実現に向けて大学・利用者さんと一緒に進めていきたいと考えています。

■「障がい学生支援推進団体 あすか」との協力

3月5日に障がい学生支援推進団体あすかの主催するフォーラムで時間を頂き、ワークショップを開催しました。

「あすか」は京都産業大学の学生によって立ち上げられた学生団体です。障がい学生とサポート学生の両方がメンバーになっています。今回様々な大学の学生同士で各大学の支援体制についての情報交換や、課題の共有を目的にフォーラムを企画・開催されました。

今回の企画の中心は聴覚障がい学生と、その周囲のノートテイクが主体となっていたので、ゆにでは聴覚以外の様々な障がいの支援と疑似体験ワークショップを通して、広く「障がい学生支援」について考えてもらえるよう、視覚障がい支援（音声ガイド）体験や車いすの操作・介助体験を行いました。

障がい学生支援に関わる学生約30名程度の参加があり、普段あまりかかわらない障がい分野へも視野を広げるきっかけになってもらえたかと思います。

今後も教職員向けのフォーラムなどを企画しているそうなので、ゆにとしても広報などで協力していきます。



会場内で車いす体験をする様子



むっちゃんの Happy Train～

ど～も、DJのむっちゃんです。

ゆにラジオへのご理解、ご協力ありがとうございます。現在、第9回まで配信させて頂いています。これまで、学生時代に学んだこと、成長したことについて、ゆにラジオで触れてきました。その他、ゲストとの対談もあり、とても充実した内容になっています。

最新の第9回では、春らしいテーマ『新生活でやりたいこと』について、取り上げていきます。これからも色々なゲストが来てくれます。お楽しみに。

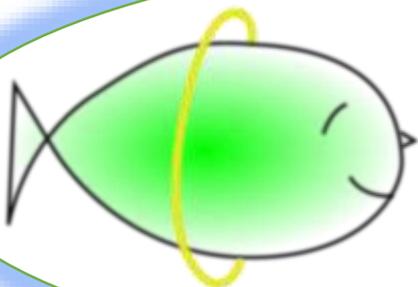
今回は障がい学生支援担当の窪崎さんも『障がい学生支援のPRコーナー』で出演して頂いています。障がい学生支援について、どんどん前面に出していきたいし、コラボ企画も考えていければと思います。

そして、次回第10回を迎えることになり、過去の放送をゆに代表である佐藤謙さんと振り返る企画もあります。どんな対談になったのか、ご期待あれ！

これから『むっちゃんの Happy Train』を明るく充実したものにしていきたいと思えます。どうかよろしく願いいたします。



武藤 崇史



ゆに非公式キャラクター

“うおさきさん”

※ ある平仮名2文字で出来ているよ！

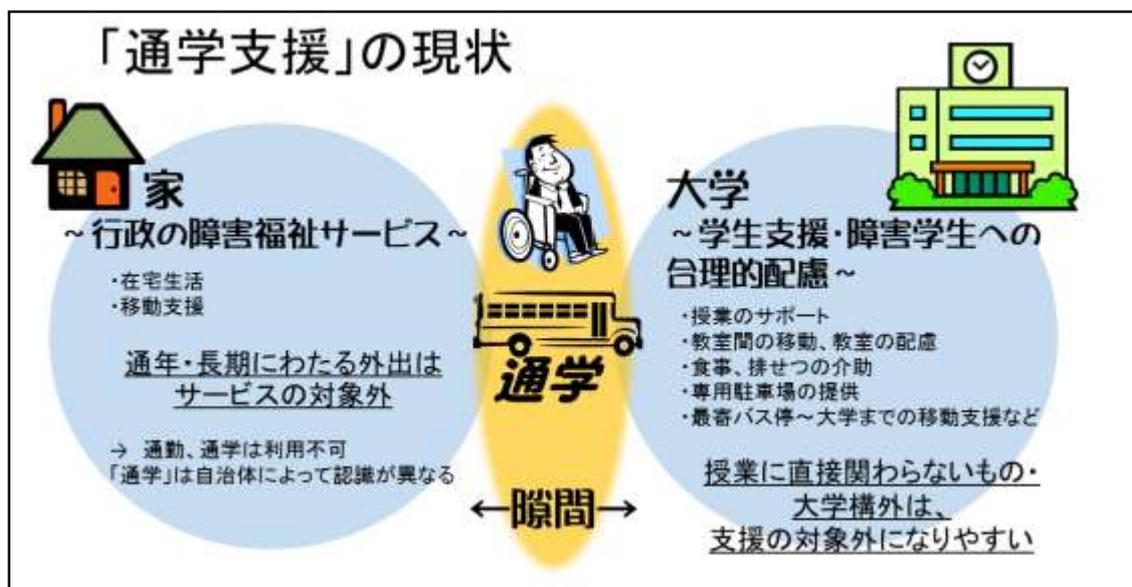
通学支援事業にむけて

自宅～大学間の「通学支援」

障がい学生の相談を受けている中で、共通している課題が「通学」の問題です。

3/23に大阪で行われた第2回障がい学生交流会では、車いすユーザーである肢体不自由学生が3名参加。「通学」をテーマに議論し、通学が制度では保障されず隙間になっていることや、制度が整うまでNPOとして「通学支援」を担えないかという話が出てきました。

障害者権利条約の批准や障害者差別解消法の施行に向けて、少しずつ動向はあるものの、行政側の制度の遅れと、学内での生活支援が大学側の支援対象外である中で、「ご家族かボランティアの方をお願いしている」というような現状です。



〈障害福祉サービス“移動支援”の概要〉

- ・厚生労働省は移動支援事業の範囲内に通勤・通学を適用していない。
- ・地域によって利用時間・行き先が制限され、格差がある。
- ・保護者の就労等により通学支援者が確保できていない状況では特に必要。

〈法制度化への背景・動向〉

- ・障害者権利条約の批准

2006年12月13日国連総会で採択→2013年12月4日国会が締結承認
「合理的配慮」の定義、提供義務が定められている。

- ・障害者差別解消法の施行にむけて

障害者基本法 第4条「差別の禁止」

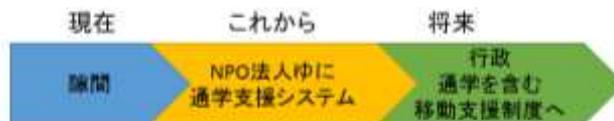
2016年4月1日に障害者差別解消法 施行

・合理的配慮(高等教育における合理的配慮)

障害のある学生の修学支援に関する検討会(障害学生検討会)の実施
→残されている課題として、「通学」も入っている。

NPOにできることは... ?

・行政の制度ができるまで



- ・親から離れ、自立した豊かな大学生活を
- ・ご家族の負担軽減 「家族でなければできない」状況を脱する
- ・大学と学生をつなぐ
- ・「隙間」となっている通学支援のシステム構築

通学支援システム(案)



ゆにでは行政の制度が整うまでの間、障がい学生の「通学支援システム」の構築を進めています。現在、助成金を申請しています。今後は自治体・大学を対象により具体的な調査を進めたり、様々な立場の方が参加する運営委員会で意見交換をしながら、システムの内容を詰めていきます。

また、共感する学生サポーターを集め養成を行い、障がい学生が自ら大学生活について考え、活動していける場としてゆにが拠点になればと考えています。

最終的には全国でこういった動きが生まれ、制度の充実化を担えるように、まずはモデルケースを確立することを目指しています。皆さまからのご意見、お待ちしております！



修学旅行支援事業

修学旅行支援モニタリングツアー @ 京都水族館・西本願寺



2月8日は第8回目のモニタリングツアー。

今回は JR 京都駅に集まり参加者 6 名と京都水族館と西本願寺へ。

当日はあいにくみぞれまじりの小雨でした。しかし、今までの修学旅行支援で雨天時の支援もありましたし、今回は車いすユーザーの高木智志さんが参加してくれて、実践的なモニタリングツアーとなりました。

京都水族館は基本的にはバリアフリーでしたが、梅小路公園の入り口に思わぬバリアがあることが分かりました。水族館の中は多くの家族連れで混み合っていたものの、車いすでも間近で魚や生き物を見ることができたり、イルカショーの観客席では車いす用のスペースが準備されていたりと車いすでも快適に過ごすことができました。

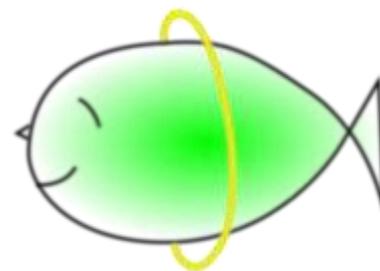
西本願寺では、職員の方は車いすの方の対応に慣れており、車いすのまま御影堂や阿彌陀堂を見て回ることができました。スロープの間の隙間や敷居、砂利道のように少し介助が難しい場面も見られましたが、参加者は安全に気を付けながら介助を工夫し、バリアを越えていました。



今後のスケジュール

- 2014 6/1 第3回 障がい学生・サポート学生交流会
13:30~16:30 @京都アスニー
- 2014 6/4~ PC ノートテイク連続講座開始
毎週水曜 18:00~19:00 @ゆに事務所
- 2014 6/中旬 通学支援事業運営委員会実施
- 2014 8/初旬 重度訪問介護従業者養成研修実施
NPO 法人ある、NPO 法人スリーピースと共催
- 2014 9/下旬 通学支援事業開始 (予定)

参加を希望される方は、
事務局までお問い合わせください。



●お問い合わせ先 (事務所)

〒603-8354 京都市北区等持院西町 60 番地 10

TEL:075-468-1633 FAX:075-468-1666

E-mail: info@unikyoto.com

URL: <http://www.unikyoto.com>